



身延清稜小だより

NO. 3

H30. 6. 18

校長 笠井安秀

<学校教育目標>

「進んで学び やさしい気持ちを持ち 心身ともにたくましい児童の育成」

やさしい気持ちをもった 子ども達に

休み時間や放課後の校庭には子ども達の元気な声が響いています。
学年の隔たりがなく1年生と6年生と一緒にボールを蹴って遊んでいたたり、一輪車で遊んでいたたり、休み時間が終わると6年生におんぶされた1年生が校庭から帰ってきたりしています。



朝、正面玄関で子ども達を迎えています。子ども達の多くは、集団で登校してきます。6年生を中心に仲良く登校してきます。

低学年のみんなを仲良く安全に登校させてくれたり、一緒に遊んだりしている高学年の児童の姿は、かっこいいと思います。たぶん低学年の児童もそう思っているのではないのでしょうか。



朝の子ども達のあいさつの様子は、自分から元気にあいさつをしてくれる子・あいさつをすると元気に返してくれる子・そっとあいさつを返してくれる子 など 様々です。

4月のはじめに比べると子ども達のあいさつの声は大きくなっています。



児童会のスローガン「**73人みんなで作ろう！清稜小の伝統を**」の取り組みの柱2に「キミも！笑顔・あいさつ映え」があります。

6月は児童会の取り組みで火曜日に「あいさつハイタッチ運動」を行っています。登校してきた児童に児童会役員があいさつをしながら、「ハイタッチ」をしています。

あいさつは 届いていますか

先日、ある地域の方から「今まで、あいさつをしてもなかなかしてくれなかった子が、最近はしてくれるようになって、とってもうれしかった。」というお話を伺いました。私たち教職員もうれしくなりました。

あいさつは心を開き、人と人の気持ちをつなぐ第一歩です。学校でも家庭でも地域でもあいさつができる人になってほしいと願っています。

5月中旬～6月の学校行事から

<防犯訓練・引渡し訓練>

5月24日には南部警察署の方やスクールガードリーダーの伊藤さんの協力を得て、いざという時に自分の身を守るための防犯訓練を行いました。

また、5月28日には町内一斉に保育所・小学校・中学校の災害時児童生徒引渡し訓練が行われました。保護者の皆様には、大変ご多用の中ご協力ありがとうございました。



訓練を機会に、自分たちの身を守るための話を是非、ご家庭でしていただきたいと思います。

<修学旅行>

5月16日から18日の3日間、6年生が修学旅行に行ってきました（本校単独で実施しています）。

1日目：鎌倉（大仏・鶴岡八幡宮を含む自主見学）

2日目：国会議事堂・国立科学博物館・飛行機の整備工場・東京タワー

3日目：キッザニア東京

6年生にとって素晴らしい思い出に残る3日間になったようです。グループごとに行く場所について調べ、地図を頼りに見学した鎌倉では、すれ違う人にあいさつをしてお褒めの言葉をいただいたグループもありました。



<陸上記録会>

5月30日には、町内小学校の陸上（競技）記録会がありました。5・6年生全員が参加しました。種目は男子1000m・女子800m・100m・60mH・ソフトボール投げ・走り高跳び・走り幅跳び・4×100mRです。一人一人が自分のベスト記録に向けて、練習し当日も精一杯がんばりました。どの子の姿も輝いていました。

男子100mと4×100mRでは、H25年からの最高記録をつくることもできました。

友達や他校の子ども達を力一杯応援している5・6年生の姿もとてもカッコ良かったです。



<林間学校>

6月11・12日は、5年生が「県立八ヶ岳少年自然の家」での林間学校に行ってきました。当日は台風の影響で大雨も心配されましたが、お昼からは雨も上がり全てのプログラムを予定通り実施することができました。野外炊事（カレーづくり）や冒険ハイクなど5年生は初めての仲間との宿泊体験でしたが、13名みんな協力し、実りの多い2日間にすることができました。

